**《俳句分科会》**俳句３句です。

俳句分科会提出用のひな形の用紙です。以下少々説明します。

●今回からは事務局側で添削／編集をせず、原稿をそのまま作品集に使用します。事前に生徒同士或いは顧問が、充分な校正をしてから提出してください。不具合は評価の際、減点の対象といたします。

　●●●までは、ひな形の書式解説及び提出前確認事項です。確認後に削除し、ファイル名には例のように2022HAIKUの後に学校名を追加して提出してください。

　（例）泊夜間の場合　2022HAIKUtomariyakan.docx

**二段組、文字はＭＳ明朝で１１ｐ（ポイント）で組んでいます。文書レイアウトの変更は絶対にしないでください。表現・構成上やむを得ない場合以外、分かち書きしないでください。**

**（以下提出例）**

仲里栄樹（浦添２年）

（１行空け）

のど飴を噛み砕きたる夏の果て

（１行空け）

五月雨やページ曲げたる求人誌

（１行空け）

靴下に穴二つある夏の空

（次の提出者との間は２行空け）

上山美都希（浦添２年）

蝉の羽回らぬ雲と紙の束

沖縄忌原稿用紙は白のまま

夏祭ジョーカーは一人外れ者

（以下その繰り返しです）

★疑問点は県総文祭担当　島袋（泊高校）にお問い合わせください。電話（０９８・８６８・１２３７）

　　　　　　　　　　 　　　メールshmbkrky@open.ed.jp

最後の●のあとで改ページしてあります。次ページからどうぞ。ここまでを削除して提出してください。●●●